

水のある暮らしをまもるために

なが よごれた水を流さない

さら あがら た と
皿についた油や食べこしはふき取ってからあらうなど、川の水をよ
ごさないくふうをしましよう。

いちどよごれた川の水を、魚が住めるような水にするために
ひつよう りょう あらわすよく
必要な水の量(300ℓの風呂の浴そう何ぱい分)



しょうゆ
大さじ1ぱい(15ml)



1ぱい分



みそしる(200ml)



4ぱい分



米のときじる(2ℓ)



4ぱい分



天ぷら油(500ml)



330ぱい分



川にゴミをすてない



自然を生かした川づくり



川は、生き物にとって住み家となったりエサをとる生活の場となります。いろいろな種類の生き物が川に集まり生活の場所になるよう、また川の水をきれいにするヨシという植物を植えたりすることで、きれいな川をいつまでもたもちづけられるように、国土交通省では川岸を自然の状態にもどす取り組みを行っています。

川が自然のきれいな状態になることで、川の水もきれいな状態をたもつことができます。

- 先生方へ● シオマネキは有機汚染が進んでいるところには生息しないとされていることから、紀の川の水質が良いことのあらわれと言えるのではないでしょうか。現在まとまった個体群が維持されているのは、徳島県吉野川河口、有明海沿岸、宮崎県本城河口ぐらいとされています。